

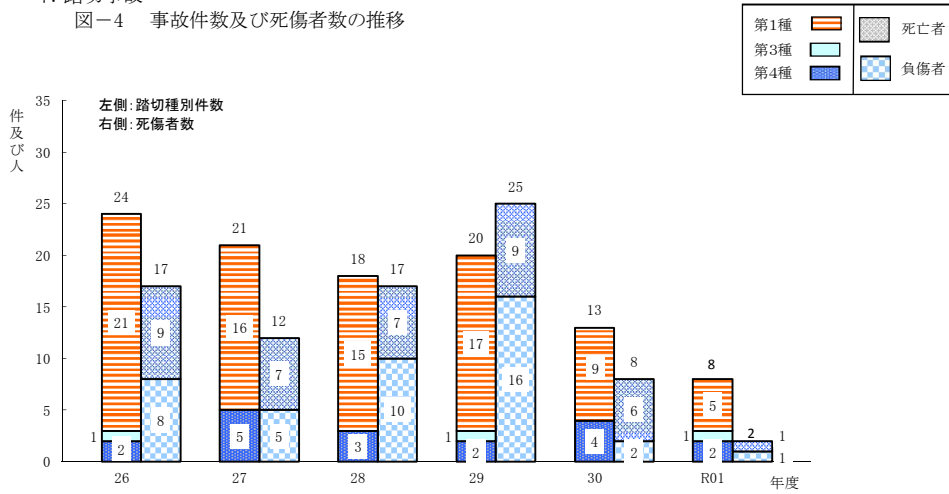
イ. 踏切障害事故

a. 事故件数及び死傷者数

令和元年度の発生件数は、図-4で示すとおり8件で前年度(13件)より5件減少している。また、死傷者数は、2人で前年度(8人)より6人減少している。

イ. 踏切事故

図-4 事故件数及び死傷者数の推移



b. 原因別及び衝撃別件数

原因別では、図-6のとおり、直前横断が50%、落輪/エンスト・停滞が38%を占めている。衝撃物別では図-7のとおり、自動車全体の約60%を占めている。

図-5 原因別及び衝撃物別件数の推移

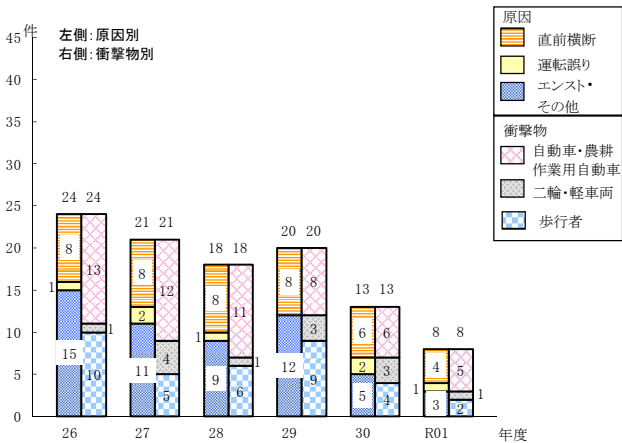


図-6 原因別件数 (令和元年度)

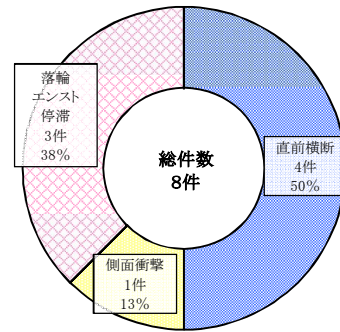
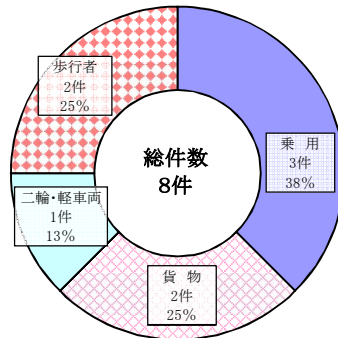


図-7 衝撃物別件数 (令和元年度)



衝撃物	内容
乗用	バス型、普通、小型乗用自動車
貨物	普通、小型貨物自動車
特種・特殊	特種・特殊自動車
二輪・軽車両	
歩行者	